



# 「一年の重み」

教室の背面黒板に書かれた卒業まで

あと四日という文字

それを感じさせない

いつもどおりの

みんなの様子

三年生を送る会

卒業式の合同練習

お別れ会食と

まるで卒業生にとって

たみかけるように

卒業まで駆けていくよう

二回目の合同練習の午後

最後の避難訓練を終え

ジャージに着替えた

廊下のカリカリ

カーペットのテープ張り

体育館の椅子の整頓

スゲージ下の清掃

自転車小屋のペンキ塗り

三年間過ごした

思いも込めて

最後の奉仕活動に

精を出す

雨があがった翌日に

吹く強い風

一日一日

春が近づいているが

風は冷たい

その中でも

動かした身体は暑く腕まくり

自分たちの教室の

掲示物をはがしていく

一枚また一枚と

はがすたびに

その当時の思い出話が

過去へと誘う

何もなかった四月の教室に

戻って知る一年の重さ



3年学年ボランティア 2月27日